

## キウイフルーツの生産拡大を目指すせん定講習会の開催！

～新たな生産者の発掘に向けた基礎から始めるせん定講習会～

夷隅農業事務所改良普及課 令和4年2月10日発

夷隅地域では、昭和50年代にキウイフルーツが導入され、最盛期には200戸程で栽培されていましたが、現在は8戸と大幅に減少し、放任キウイフルーツ園も少なからず見られます。そこで、こうしたほ場の活用促進を図るため、今年のせん定講習会ではJAいすみキウイフルーツ生産部会、JA及び農業事務所が連携し誰でも気軽に栽培方法を学べるように、JA広報誌で広く参加者を募りました。その結果、12月20日の講習会には、部会員以外に兼業農家や移住者など新たに15名が参加しました。

農業事務所からは、樹の生理生態など基礎から説明を行い、実をつけるためのせん定技術について説明・実演を行いました。参加者は、作業の様子を動画で撮影したり、質問したりして熱心に学んでいました。今後も関係機関と連携し、夷隅地域のキウイフルーツの生産拡大に向け、活動を支援していきます。



せん定の実演を熱心に見る参加者



今年度出荷された  
高品質・大玉のキウイフルーツ